

第3回 紀の川流域治水協議会

会議方法 WEB 開催
開催日時 令和2年12月18日 13:30~14:25
参加者 別添参加者名簿のとおり

開催結果報告

- ① 流域治水プロジェクトについて確認した。
- ② 構成員の拡充について確認した。
- ③ 他の機関において行っている取り組み事例を、奈良県・和歌山平野農地防災事業所・南近畿土地改良調査管理事務所から紹介していただいた。
- ④ プロジェクトのとりまとめに向けた方針について確認した。

質疑応答

(和歌山河川国道事務所)

Q1：水田貯留に関して（資料3-p14, p31）地権者との合意形成についてと、調整板で処理しきれない水位になった際に生じる土砂流出についてはどのように考えているのか。

(奈良県県土マネジメント部・和歌山平野農地防災事業所)

A1：協力して頂ける地権者に依頼をする形なので、反対する地権者には水田貯留を行っていない。また、土砂の流出については、調整板自体があまり大きくはないため、土砂が流出するということは考えていない。

(五條市)

Q2：五條市では現在、ため池ハザードマップを作成しているところ。これは住民の避難に寄与するものであることから、流域治水プロジェクトの一環として考えてよいのか。

(和歌山河川国道事務所)

A2：避難計画は、流域治水プロジェクトのソフト対策として該当するため、流域治水プロジェクトの一環として考えてもらって構わない。

以上

● 参加者名簿

構成員	出欠	出席者	
		名前	職名
和歌山県県土整備部長	代理	中家 章夫・芝 英司	局長・都市政策課長
和歌山県危機管理監	代理	中野 裕介	副主査
和歌山県農林水産部長	代理	児玉 和久	森林整備課長
奈良県県土マネジメント部長	代理	千葉 訓生	河川整備課主幹
奈良県危機管理監	代理	田中 宏紀	防災統括室主任主事
奈良県水循環・森林・景観環境部長	代理	中西 康二	森林整備課係長
和歌山市長	代理	中路 貴夫	河川港湾課課長
海南市長	代理	坂本 匡也	危機管理課課長
紀の川市長	代理	芝本 茂	危機管理消防課主任
岩出市長	代理	安村 俊哉	総務課危機管理室主事
紀美野町長	代理	高田 真孝	総務課主幹
かつらぎ町長	代理	北中 公博	総括参事
九度山町長	○	岡本 章	町長
高野町長	○	平野 嘉也	町長
橋本市長	代理	中山 康夫・西前 克彦	危機管理室長・都市整備課長
五條市長	代理	冠 雅之	技監
東吉野村長	代理	立住 佳史	総務企画課主査
川上村長	代理	垣内 良太	総務税務課主事
吉野町長	代理	東 喜史	総務課主査
黒滝村長	代理	岡田 延浩	総務係長
大淀町長	代理	平田 圭二	総務課長
下市町長	欠席		
近畿農政局和歌山平野農地防災事業所長	○	小野寺 晃宏・有馬 伸明	事業所長・調査設計課長
近畿農政局南近畿土地改良調査管理事務所長	○	奥山 学	事務所長
近畿地方整備局紀の川ダム統合管理事務所長	代理	松原 裕司	副所長
近畿地方整備局和歌山河川国道事務所長	○	生田 浩一	事務所長

<オブザーバー>

奈良県県土マネジメント部地域デザイン推進局長	代理	堅田 健志	建築安全推進課課長補佐
奈良県食と農の振興部長	代理	奥村 啓史	農村振興課主査
気象庁和歌山地方気象台長	代理	芝本 章宏	水害対策気象官
近畿地方環境事務所環境対策課長	欠席		